

緊急物資支援に係る対応体制

平成23年3月13日

16時00分

内閣府（防災）

需給のマッチング

(1) 需要の把握

○緊急対策本部で、政府に寄せられた個別具体の要望（依頼者、必要品目、必要数量）を集約。

（参考）現在寄せられている品目例

飲料水、食料、燃料、懐中電灯、毛布、簡易トイレ、小児用おむつ、
自家用発電機 等

(2) 供給の把握

○個別具体の供給申出を集約。

(3) マッチング

○地域、品目、数量、緊急度等を勘案し、需要と供給をマッチングして搬送指示に反映



輸送方法の確保

○陸路が中心だが、緊急を要するものについては空輸等も併せて検討。

○輸送先については、各県防災部局の意向を把握し、各県内に拠点（1～数か所）設置済み。適切と思われる搬送拠点を届け出地として搬送指示。



緊急輸送の実施

○陸路については、全日本トラック協会、空路については、防衛省が全面協力。

○道路通行許可について警察庁へ提出するリストを作成。各県警に指示。

以上

内閣府 16:00

緊急物資の調整状況について

以下のとおり、国及び地方公共団体、関係省庁と調整中。

現時点で、とりまとめた結果は以下のとおり。

○物資の受け入れ拠点については、宮城県 5ヶ所に集約（28ヶ所から集約）、岩手県 1ヶ所、福島県 11ヶ所が確定している。

○物資については、

- ・パン42万食を調達し、山崎製パン等より宮城県の受け入れ拠点3か所に輸送中（既に3万9千食については到着済）。
- ・にぎりめし2万3千食は岩手県・宮城県に向けて、即席ラーメン9万食は福島県・宮城県に、毛布12万枚は岩手県・福島県に向けて、輸送中。
- ・飲料水は、12万本を福島県・宮城県に向けて輸送中。
- ・給水車は各県（岩手・宮城・福島・茨城・栃木・千葉）に向けて、12日21時30分時点で71台が出発。
- ・トイレ約2800基を手配中。
- ・おむつ約10000枚を輸送中。
- ・重油、軽油、ガソリン等130万リットルについては、11万リットルが宮城県に到着済。4万2千リットルを輸送中。残りはタンクローリーの手配中。

主要緊急物資の調達状況

3月13日16:00現在

現地からの要請に基づき、緊急物資の調達状況は、16:00現在で、以下のとおり

品目	調達状況	要望量	調達状況			合計
			入手先を 手配中	輸送業者 を手配中	輸送中、 到着済	
食糧等	食パン(個)	1,492,566	942,424		418,550	1,492,566
	おにぎり(個)				23,000	
	即席ラーメン(個)				98,592	
	その他(個)				10,000	
	飲料水(本)	265,769		146,857	118,912	265,769
生活用品	毛布(枚)	297,137	10,000	170,137	117,000	297,137
	トイレ(個)	2,830	1,000	1,700	130	2,830
	おむつ	10,000			10,000	10,000
燃料	燃料等(リットル)	1,303,690		1,150,940	152,750	1,303,690

報告

平成 23 年 3 月 13 日 15:00

内閣府（防災担当）

○ 原発周辺住民の避難先について

福島県内だけでは 13,000 人～15,000 人分が不足

○ これについて、茨城県が 15,000 人及び栃木県が 15,000 人の受

は入れを子承（知事まで子承）

○ ただし、

・ 避難所の物資、要員は用意してほしい

・ 福島県内で洗浄すること

○ 引き続き、関係機関と鋭意調整中